令和7年度第1回独立行政法人工業所有権情報・研修館契約監視委員会
議事概要

1. 日 時：令和7年6月9日（月）10：00～11：30

2. 場 所：独立行政法人工業所有権情報・研修館 8階会議室

3. 出席委員

森下正委員長、上野剛史副委員長、江村克己委員、牧恵美子委員、三谷香委員

4. 議 事：

(1) 令和6年度独立行政法人工業所有権情報・研修館調達等合理化計画に基づく点検及び評価について（審議）

(2) 令和7年度独立行政法人工業所有権情報・研修館調達等合理化計画（案）について（審議）

(3) その他

5. 議事の経過

(1) 令和6年度独立行政法人工業所有権情報・研修館調達等合理化計画に基づく点検及び評価について

工業所有権情報・研修館より令和6年度の調達結果の総括、令和5年度以前に一者応札となった調達の改善状況、令和6年度に随意契約となった調達の随意契約の理由、令和6年度に一者応札となった調達の改善策について説明。真にやむを得ないものを除き競争的手法を取り入れた調達を行ったこと等を報告。

重点的に取り組む分野については、入札公告期間の十分な確保及び積極的な情報提供の実施により前回一者応札であった案件の改善がなされたこと、随意契約の案件については、契約金額等をホームページ上に公表することで透明性の確保を行っている、令和6年8月より調達予定情報をホームページ上で公開していること等を報告。

委員からは、1者応札の落札事業者の適切性について、事業を適切に実施しているかという観点の他に、落札価格や長期間同じ事業者であるか否かといった観点からも確認することが重要であること、入札公告期間については、案件の規模より検討することが望ましいこと、入札公告期間を長く取るのみならず、事前に公開する調達予定情報について、公開する情報の中身が重要であること、事業者への事前の声掛けについて、全国規模の業界団体からも意見を聞きながら検討するべきである、といった旨の意見があった。

(2) 令和7年度独立行政法人工業所有権情報・研修館調達等合理化計画（案）について

工業所有権情報・研修館より令和7年度調達等合理化計画（案）について説明。

令和7年度に重点的に取り組む分野については、一者応札改善及び随意契約の妥当性検討に関し、入札公告期間の十分な確保、ホームページ上での入札説明書交付等の実施及び契約審査委員会での妥当性検討等を引き続き実施すること、調達予定情報を入札公告前にホームページで公表することにより入札参加者の拡大を図ること及び総合評価落札方式の委託の調達について、必ず入札説明会から入札締切まで15日以上の間を取ること等について説明を行った結果、令和7年度調達等合理化計画について、委員から了承が得られた。

また、委員からは評価指標に対する結果について、実績がより分かりやすく見えるよう工夫して記載すべし等の助言をいただいた。